

稲口グラウンドラグビー場 芝生化（稲口方式）

大作戦！

現在の稲口グラウンドラグビー場

稲口グラウンドラグビー場を練習拠点とする関ラグビースクール生と一緒に芝の種まきから維持管理まで行います。クラブチームと市が合同で管理を行うことは、初めての試みであり、これを“稲口方式”と名付けて取り組みます。

芝生化で、身体への衝撃が緩和され、ケガが減少します。また、思い切ったプレーができることからスキルアップにつながります。

がんばれ！ 関ラグビースクール めざせ全国制覇！！

~~5月27日（土） 9：00～
ラグビースクール生による小石拾い~~

小石がないので
中止します！

6月3日（土） 14：00～
ラグビースクール生による芝生の種まき

R6年度～
ラグビースクールで芝刈りなどの管理



写真はグリーン・フィールド中池

稲口グラウンド ラグビー場

〈住所〉 岐阜県関市神明町4-83

〈面積〉 約8,800㎡

〈事業費〉 340万円 （ティフトン芝、川砂、作業機械リース ほか）

芝生化のメリット

- ・身体への衝撃が緩和され、ケガのリスクが下がる。
- ・ボールコントロールがしやすく、思い切ったプレーができるため上達が早くなる。
- ・グラウンドの砂塵飛散、土壌流出の防止につながる。
- ・使用するティフトン芝は暑さに強く、濃く茂るため雑草対策になる。

〈本リリースに関する報道関係の方からのお問い合わせ先〉

中池公園事務所（担当：森、八木） TEL：0575-24-0214 FAX：0575-23-5033